

千葉福祉園より

第69号

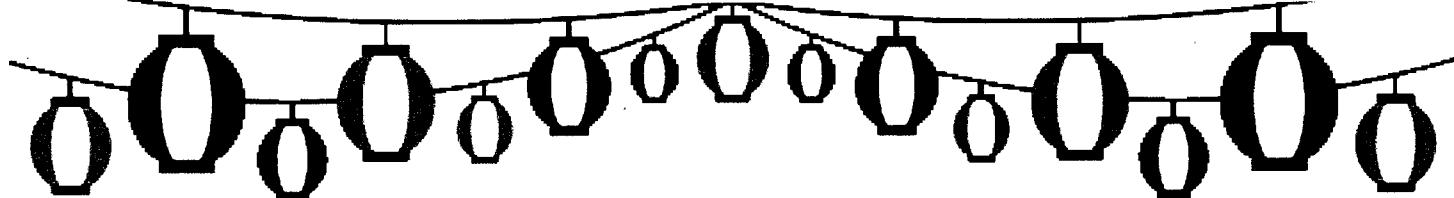
平成29年度 園まつりを開催しました



(上)市原天翔太鼓 の皆様のパフォーマンス
(下)袖高ブラバン部



総合訓練センター内で開催した「ふくふくコンテスト」の様子



10月1日、朝から天候に恵まれ、さわやかな風に包まれながら平成29年度「園まつり」を開催しました。今年も30を超える多数の団体の皆様にご参加いただき、皆様のご協力のおかげで、たくさんの利用者さんの笑顔や楽しさがたくさん見られました。また、今年は「市原天翔太鼓」さんによる圧巻のパフォーマンスで会場全体が魅了されました。続いて、「袖高ブラバン部」の素敵な演奏が園内中に響き渡り、楽しまれていました。

オーブニングでは、「袖ヶ浦高校ブラスバンド部」の素敵な演奏が園内中に響き渡り、楽しまれていました。また、「市原天翔太鼓」さんによる圧巻のパフォーマンスで会場全体が魅了されました。続いて、「ふくふくコンテスト」を開催しました。このコンテストは、昨年度まで実施していた「カラオケ大会」をカラオケだけに関わらず、利用者さんの各々の個性・魅力を發揮していく機会となるようリニューアルしたものです。コンテストの名称ですが、福祉園の「福」と皆に「福」が訪れるようにという願いを込めて名付けました。今回新たなスタートを切ることとなつたコンテストでしたが、当日は、これまで各寮の利用者さんや寮職員が一丸となつて練習した成果を存分に発揮し、終始笑顔と歓声に包まれたコンテストになりました。

最後になりますが、今回の「園まつり」を無事に終了することができましたのも、ひとえに保護者の皆様やボランティアの方々のご支援・ご協力あってのことと存じます。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

今後も利用者さんにとつて素晴らしい「園まつり」になるよう全力で努めて参ります。

生活支援第四係 もえぎ寮 梶原 由貴

園まつりによせて



総合防災訓練

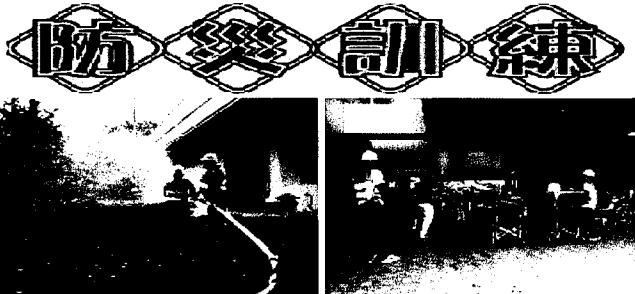
防護部第一班（消火班）副班長

生活支援第一係 けやき寮 山田 晃

9月6日、総合防災訓練を実施いたしました。私は、自衛消防隊の消火班として参加しました。雨が降るあいにくの天気でしたが、指導いただいた消防署の「台風でも火災は起る。」という言葉どおり、雨粒を気にすることなく訓練に集中することを心掛け、結果良く動いていたとの評価をいただきました。

6月に実施した夜間火災訓練では、実際の職員体制を想定して、夜勤職員と警備員、そして自衛消防隊が主体となつた実践的な訓練を行いました。こちらは慣れない動きから指摘事項も多く課題が残ることになりました。

私たち自衛消防隊は、災害時に各々がとるべ



自衛消防隊による活動



各寮での避難者の確認

き行動を考え、組織的に実行できるよう毎月訓練を行っています。また、訓練終了後には親睦会を開催し、訓練を振り返りながら消防隊員の結束を深めています。今後も利用者の安全を守るために、訓練を積み重ねていきたいと思います。



夏祭り

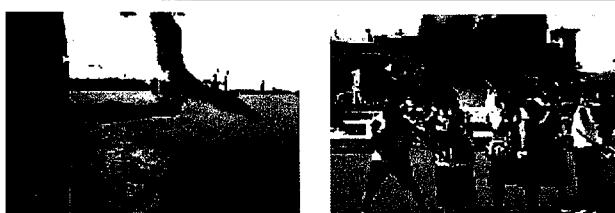
生活支援第一係 涼山寮 吉田 和樹



毎日わたあめが食べられたらなあ



8月17日に、ワークキャンプでボランティアに来られたつばさ高校の生徒の皆さんと「夏祭り」を開催いたしました。ここ数年は、明星寮と合同で花火大会を行っていましたが、利用者の高齢化と障害の重度化が重なり、夜間の活動が難しくなつてきているのが現状です。そこで、今年は、日中に夏祭りを開催することにしました。内容としては、「かき氷」「綿菓子」「輪投げ」「スイカ割り」と至つてシンプルではありますましたが、利用者の皆さんが楽しめるように、また、参加する学生たちも一緒に楽しめるように企画しました。今回は、明星寮・わかしお寮ともに合同での実施となり、利用者の皆さんも学生たちも大変楽しんでいたように思います。利用者の皆さんは、毎年来てくれれる学生ボランティアの皆さんと関わることをとても喜んでいます。涼山寮でも、普段見ることができないイベントを企画していきたいと考えています。



遊覧船出発、風気持ちいい



さあ、TDS楽しむぞ♪



ゲートの向こうにはどんな動物がいるんだろう！！

児童宿泊訓練

児童生活係 つくし寮 北村 一毅

7月31日から8月1日までの2日間、本年度の「児童宿泊訓練」を実施いたしました。まず1日目は、「東京ディズニーシー」へ行きました。当日は晴天に恵まれ、とても暑い日となりましたので、参加児童の体調等が心配でしたが、どの児童もとても元気にアトラクション等を楽しんでいました。閉園時間まで遊ぶことができ、大変満足した様子が見られました。2日目は、「千葉ポートタワー」や「千葉市動物公園」へ行きました。タワー見学や千葉港めぐり遊覧船等、1日目と比べると比較的のんびり過ごしている様子を伺うことができました。参加児童の楽しく笑顔で過ごしている姿が多く見られ、大変充実した2日間となりました。



総合防災訓練

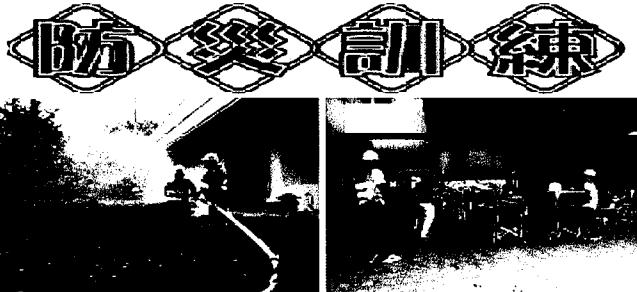
防護部第二班（消火班）副班長

生活支援第一係 けやき寮 山田 晃

9月6日、総合防災訓練を実施いたしました。私は、自衛消防隊の消火班として参加しました。雨が降るあいにくの天気でしたが、指導いただいた消防署の「台風でも火災は起る。」という言葉どおり、雨粒を気にすることなく訓練に集中することを心掛け、結果良好動いていたとの評価をいただきました。

6月に実施した夜間火災訓練では、実際の職員体制を想定して、夜勤職員と警備員、そして自衛消防隊が主体となつた実践的な訓練を行いました。こちらは慣れない動きから指摘事項も多く課題が残ることになりました。

私たち自衛消防隊は、災害時に各々がとるべ



自衛消防隊による活動



各寮での避難者の確認

き行動を考え、組織的に実行できるよう毎月訓練を行っています。また、訓練終了後には親睦会を開催し、訓練を振り返りながら消防隊員の結束を深めています。今後も利用者の安全を守るために、訓練を積み重ねていきたいと思います。

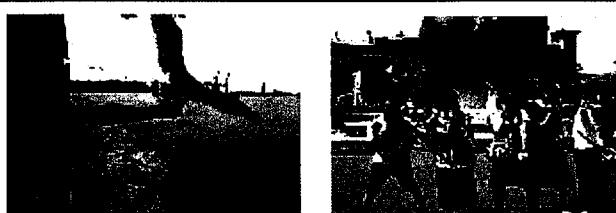


スイカといえばスイカ割り!!



毎日わたあめが食べられたらなあ

8月17日に、ワークキャンプでボランティアに来られたつばさ高校の生徒の皆さんと「夏祭り」を開催いたしました。ここ数年は、明星寮と合同で花火大会を行つてきましたが、利用者の高齢化と障害の重度化が重なり、夜間の活動が難しくなつてきているのが現状です。そこで、今年は、日中に夏祭りを開催することにしました。内容としては、「かき氷」「綿菓子」「輪投げ」「スイカ割り」と至つてシンプルではあります。利用者の皆さんと関わることをとても喜んでいます。涼山寮でも、普段見ることができない



遊覧船出発、風気持ちいい

さあ、TDS楽しむぞ♪



ゲートの向こうにはどんな動物がいるんだろう!!

夏祭り

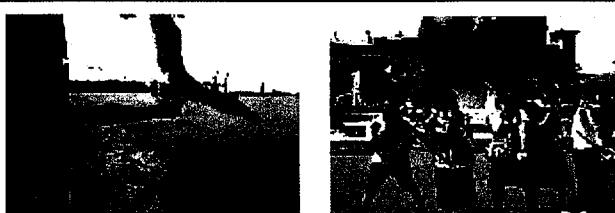
生活支援第一係 涼山寮 吉田 和樹



児童宿泊訓練

児童生活係 つくし寮 北村 一毅

7月31日から8月1日までの2日間、本年度の「児童宿泊訓練」を実施いたしました。まず1日目は、「東京ディズニーシー」へ行きました。当日は晴天に恵まれ、とても暑い日となりましたので、参加児童の体調等が心配でしたが、どの児童もとても元気にアトラクション等を楽しんでいました。閉園時間まで遊ぶことができ、大変満足した様子が見られました。2日目は、「千葉ポートタワー」や「千葉市動物公園」へ行きました。タワー見学や千葉港めぐり遊覧船等、1日目と比べると比較的のんびり過ごしている様子を伺うことができました。参加児童の楽しく笑顔で過ごしている姿が多く見られ、大変充実した2日間となりました。



遊覧船出発、風気持ちいい

さあ、TDS楽しむぞ♪



ゲートの向こうにはどんな動物がいるんだろう!!

長浦おかのうえ作品展



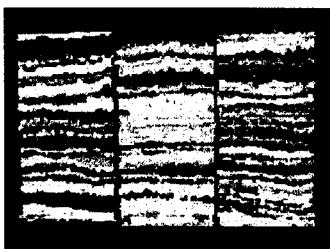
活動支援係 中丸 妙子

9月3日から15日までの約2週間、長浦おかのうえ図書館にて千葉福祉園の作品展が行われ、東京都障害者美術展入選作品3点の他、様々な作品が展示されました。今年度から活動支援係で始めた書道の力強い個性あふれる作品。数千の折り鶴を貼った鮮やかな紅葉の見ごたえある風景画。段ボールに折り紙を貼てできた色鮮やかな神輿。花をモチーフにしたステンシルカレーヌダ。ステンドグラス風の新しい塗絵や明るい向日葵、富士山の貼り絵。思いを込めて描いた「お母さん」等、創意工夫の作品で迫力ある展示会でした。

期間中に見学に訪れた利用者の皆さんも自分の作品を見て大喜んでいました。また、感謝の言葉をいただきました。「勇気、元気をいたしました。」「自分も頑張ろうと思つた。」等、多くの励ましの言葉をいただきました。今後も利用者さんの個性を活かした新しい作品作りを行つて参ります。



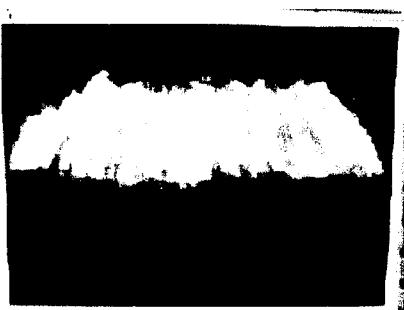
個性溢れる作品をお楽しみください♪



『自然』



『福祉園神輿』



『富士山』



『花火』～点の集合～



『紅葉狩り』(最優秀賞)



意見交換会の様子

新任職員感想

生活支援第一係 涼山寮 蟄原一樹

「OJT意見交換会」への参加は、今までの振り返りや疑問に思っていたこと等を整理する大変貴重な機会となりました。また、自分の意見だけでなく、他寮や他職種の新任職員からの意見を聞くことができたことは、今後の利用者支援を行う上でも、とても参考になりました。課長や係長も親身になって相談に乗つてくれたり、気持ちを新たに仕事に取り組もうと改めて思いました。ありがとうございました。

8月23日に7名の新任職員を対象とした「OJT意見交換会」を実施いたしました。入職して約半年間が経過し、仕事を通じての「学び」や「気づき」「困っていること」等を職員一人ひとりに発表してもらい、その後意見交換を行いました。それぞれの配属先での現場の様子や利用者支援における実践の振り返りについて聞くことができ、参加職員からは、「業務に繋がる資格を取得し、利用者支援の質向上の実践に取り組んでいきたい」「一刻も早く利用者支援ができるように実践的な研修を4月当初に実施して欲しい」等、積極的な意見が出ていました。新任職員は、経験年数が短くとも、ベテラン職員にも負けない強い想いを持ち、利用者支援に当たつていることや今後の施設運営における課題の確認等、大変有意義な時間となりました。

生活支援第二係長 高橋一嘉

OJT意見交換会

